



約8割が「風邪を引いたときに市販の医薬品を飲む」 睡眠をたっぷりって風邪予防

首都圏の女性989人に風邪を引いたとき市販の医薬品を飲むかを聞いたところ、「飲む」79.3%、「飲まない」20.7%となり、約8割が市販の医薬品を飲むと回答した(グラフ)。

また、風邪を引かないために心がけていることを聞いたところ、「睡眠をたっぷりとるようにする」58.3%、「うがい薬でうがいをする」54.9%、「風邪の引き始めに市販薬を飲む」51.7%と続く(グラフ)。

風邪を引いたときに、市販の医薬品を飲む人に、利用したことのある風邪薬の銘柄を聞いたところ、「新ルルA」39.1%、「カネボウ葛根湯」37.0%、「パブロンゴールド」28.7%、「パブロンSゴールド」25.8%と続く(グラフ)。

<回答者プロフィール>

年齢:24歳以下5.5%、25~29歳27.5%、30~34歳42.2%、35歳以上24.9%。平均年齢31.3歳。
居住地:東京都59.3%、神奈川県15.6%、千葉県13.1%、埼玉県11.2%、茨城県0.8%。
未婚:未婚74.5%、既婚25.5%。
暮らし:親と同居(未婚)46.5%、一人暮らし23.2%、夫婦二人暮らし17.9%、夫婦と子供5.6%、その他6.8%。

<調査実施>シティリビング

シティリビング オフィスで働く女性のための情報紙。一流企業で働くOLとのコミュニケーションを最も効率よく実現するためのマルチアプローチを展開しています。

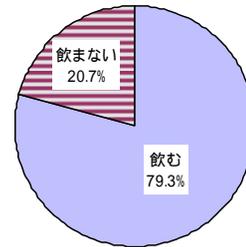
(シティリビングについて詳しくは <http://cityliving.jp/>)

リビングくらしHOW研究所 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

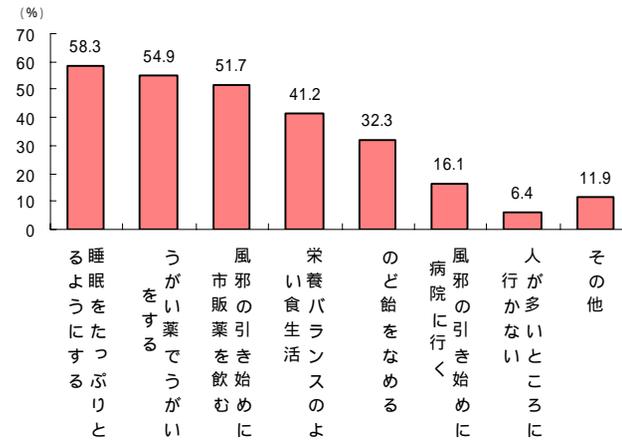
ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

問い合わせ TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430

(グラフ) 風邪を引いたとき市販の
医薬品を飲むか
(N=979)



(グラフ) 風邪を引かないために心がけていること
(N=967)
(複数回答)



(グラフ) 風邪を引いたときに、市販の医薬品を飲む人のみ
利用したことのある風邪薬の銘柄
(N=759)
(複数回答)

